

船場生涯学習センターで開催する講座

「音／音楽について考える」

音楽、あるいは音について調べ、考え、研究する「音楽学」という学問は、あまりメジャーなものとは言えませんが、大阪大学では半世紀近くの歴史を持っています。音／音楽を考えてきた3人の研究者がそれぞれの研究の一端をお話します。

- 定員 各講座45名
- 場所 船場生涯学習センター 6階 多目的室3AB
- 受講料 各講座1,600円
- 持ち物 筆記用具

講座① 近代大阪音曲史：服部良一と笠置シズ子を中心に



近代大阪の大衆音楽(音曲)について、服部良一と笠置シズ子を中心に検討します。単なる音楽家紹介ではなく、その独自の創造性が花開く条件となった大阪の都市文化に注目し、東京中心で官主導の「洋楽受容」とは異なる近代日本音楽史の可能性を探究します。

- 日時 2月8日(水) 午後2時30分～午後4時
- 講師 輪島裕介さん(大阪大学大学院人文学研究科芸術学専攻教授)
- 申込締切 1月25日(水)

講座② ドキュメンタリー・レコードと『日本の放浪芸』



新劇俳優・小沢昭一(1929-2012)が制作したLPレコード『ドキュメント 日本の放浪芸』(日本ビクター、1971年)の文脈を読み解きながら、1960-70年代のドキュメンタリー・レコードと音楽芸能の「音」の文化を考えます。

- 日時 2月15日(水) 午後2時30分～午後4時
- 講師 鈴木聖子さん(大阪大学大学院人文学研究科芸術学専攻助教)
- 申込締切 2月1日(水)

講座③ ハイドンの現在



F.J. ハイドン(1732-1809)の音楽は、モーツァルトやベートーヴェンの「父親」的存在として広く認められていますが、その本当の姿はあまり理解されているとは言えません。ハイドンをめぐる現代の解釈、演奏について考えます。

- 日時 3月10日(金) 午前10時30分～正午
- 講師 伊東信宏さん(大阪大学大学院人文学研究科芸術学専攻教授)
- 申込締切 2月24日(金)

【申込用QRコード】



開いたフォームに必要事項をご記入のうえお申し込みください。

※講座名の入力例：音／音楽について考える①

(複数の講座を希望される場合は、すべての講座番号をご入力ください。)

【会場・問い合わせ先】

船場生涯学習センター (〒562-0035 箕面市船場東3-10-1)

受付時間：9：00～17：00 (月曜休館)

Tel:072-730-5333 FAX:072-730-5349

【主催】

大阪大学 (運営：公益財団法人箕面市メイプル文化財団)